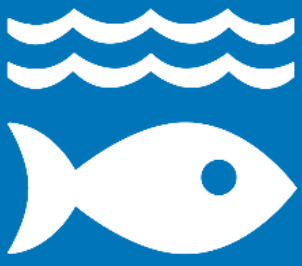
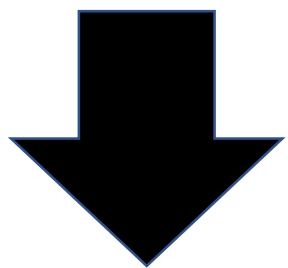


海洋プラスチックごみ問題について考えよう

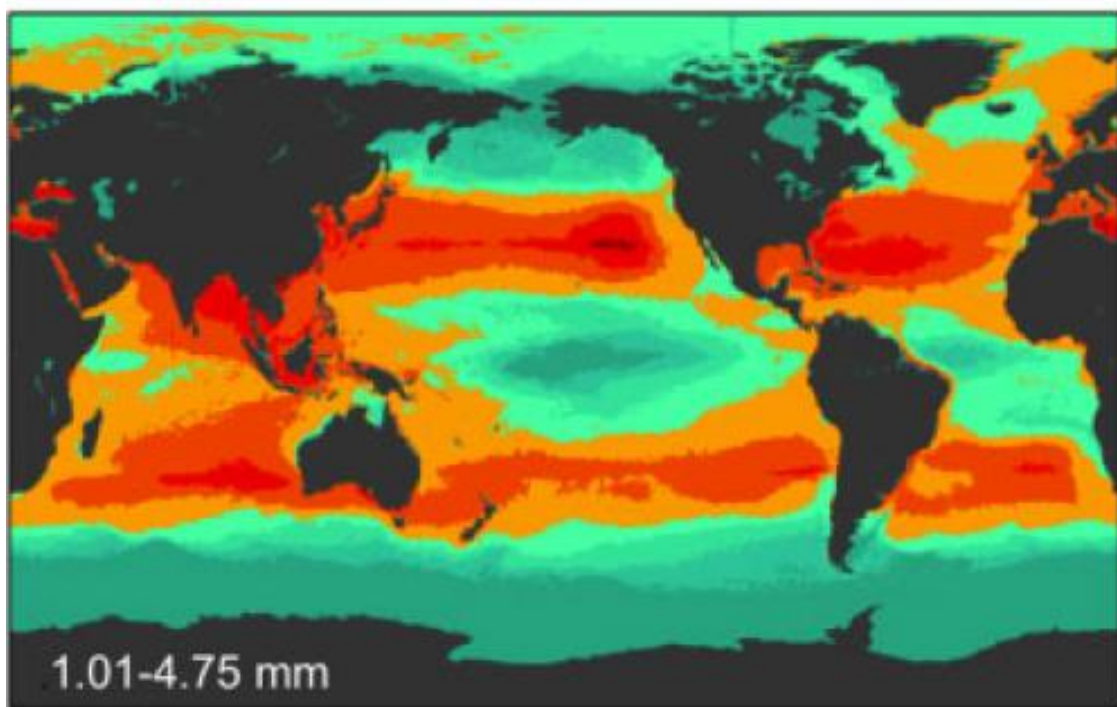
14 海の豊かさを
守ろう



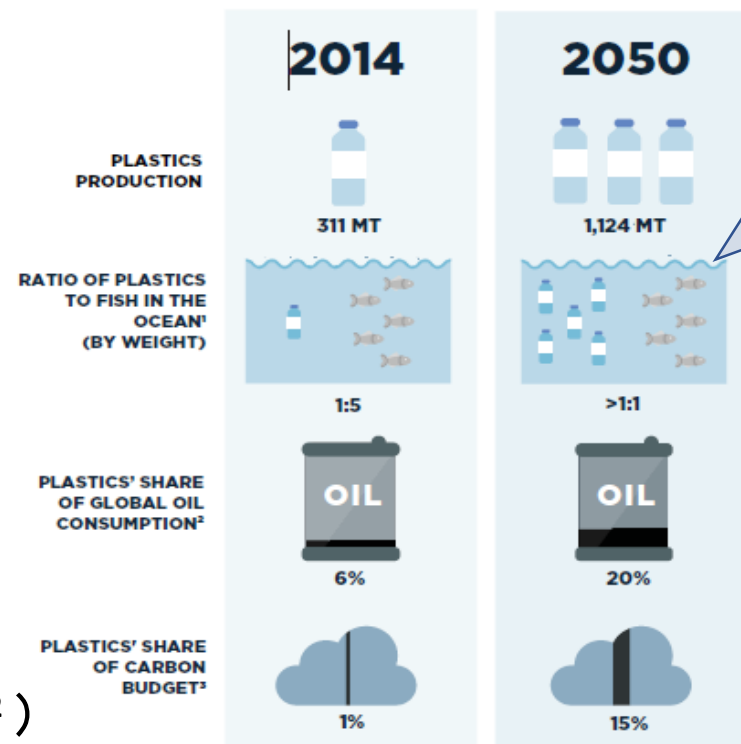
ゴール 14『海の豊かさを守ろう』は、海の汚染をへらすことなどで、**「海のめぐみ」**を持続可能にすることをめざすものです。



**これが本来あるべき海のかたちです。
しかし最近では・・・**



1,000,000
100,000
10,000
1,000
100
10
1 (個/km²)



2050年には
・海洋中のプラスチック量が魚の量以上に増加

マイクロプラスチック(1~4.75mm)の密度分布(モデルによる予測)

(出典) 環境省/Eriksonら(2014), "Plastic Pollution in the World's Oceans: More than 5 Trillion Plastic Pieces Weighing over 250,000 Tons Afloat at Sea", PLoS One 9 (12), doi:10.1371/journal.pone.0111913

図: BAUシナリオにおけるプラスチック量の拡大、石油消費量

(出典) 環境省/ELLEN MACARTHUR FOUNDATION. <https://www.ellenmacarthurfoundation.org/> (閲覧日: 2018年3月19日)
THE NEW PLASTICS ECONOMY RETHINKING THE FUTURE OF PLASTICS

**世界中の海には多くのプラスチックごみ・・・
そのプラスチックごみによる海洋汚染がどんどん広がっています・・・
これが、今問題になっている**海洋プラスチックごみ問題**です。**